

☆放射線科予約検査部門の紹介

予約・検査のながれ

電話にてお申込みください。検査日を調整いたします。

申込先電話番号 **0852-24-2111** (代)

CT検査のとき 内線 **2714、2715** (CT検査室)

MRI検査のとき 内線 **2716、2717** (MRI検査室)

RI検査のとき 内線 **2706、2707** (RI検査室)



または地域医療連携課
0852-32-7813

検査日が決まりましたら

患者さまの保険情報をFAXにてお知らせください

(貴院のカルテの表紙部分をファックスされても結構です)

あて先：松江赤十字病院 地域医療連携室

FAX **0852-27-9261**

**当院から別にお配りする紹介状を患者さまに
おことづけください**



検査当日患者さまは

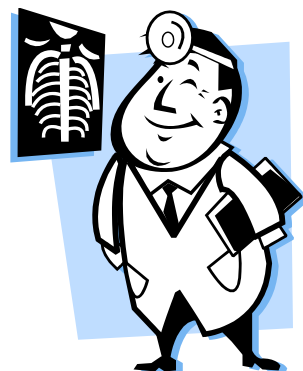
検査予定時刻の **30分以上前** に当院 **初診受付** (本館1階)
へお越しいただき、**健康保険証** を提示の上、検査の旨を
お知らせください。



検査終了後は、支払の後ご帰宅いただけます。
外来診療、治療等はいりません。



放射線科では、**予約検査 (CT/MRI/PET)**
をお受けしております。原則として各検査とも「**画像検査と検査所見**」として
おりますので、**診療・治療は行っておりませ**
せん。
今回は、それぞれの予約検査部門の紹介



CT検査



CT検査室は、小林一郎課長を中心に小林健治、石田知大の放射線技師と
担当の看護師2名、それと専従事務員1名で業務を行なっています。また、所
見のために放射線科医師も交代で1名常駐しています。

CT検査の所要時間は、1検査あたり単純撮影で5～10分、造影撮影で15分
～25分です。できるだけ予約時間に検査を行なうようにしていますが、急患の
検査が入り、お待たせすることがございます。患者様には説明いたしますが、
なにとぞご容赦下さい。

また、当日でも検査予約をお受けできます。頭部・胸部単純撮影はいつでも、
腹部単純撮影は4時間の絶食(飲水可)で、腹部造影撮影は4時間の絶食に加
え、クレアチニン検査の値、造影剤検査同意書を用意していただき、ご連絡下
さい。

所見につきましては、予約時に「持ち帰り」の指示がされていなくても、当日
の所見、フィルムをお持ち帰りされることにも対応いたします。なお、新病院で
は、フィルムレス化に伴い、CDでお渡しすることとなります。

現在当院のCT検査装置は、東芝社製のシングルヘリカルCTを1台、マルチ
ヘリカルCT(4列)を1台使用しています。新病院開設時には多列(64列)の最
新鋭のCTを導入することになっています。新装置により、検査内容も格段に拡
充します。今しばらくお待ち下さい。

現在のCT検査でも撮影画像から Thin slice 再構成し、3D、MPR処理により、
Coronal Sagittal 断面やボリューム像を作成することができます。必要な時は

MRI検査



MRI担当の加藤秀之です。私のほかに、森脇武志、山城圭進が常任として担当しています。サブ担当として、小林健治、石田知大がサポートしています。MRI室は、常時3名の診療放射線技師が検査にあたっており、必要に応じて看護師、医師からの協力を得ています。

紹介予約の対応も、担当する技師が検査業務を行ないながら対応させていただいているため、予約依頼の対応に時間をいただくこともあり、申し訳なく思っております。

MRI検査は、1検査当たり20分～30分と検査時間も長く、1日にできる検査数に限りがあり、予約待ちが長くなることも多いため、現場で予約状況を確認して、可能な限りご要望にお応えできる体制づくりとして

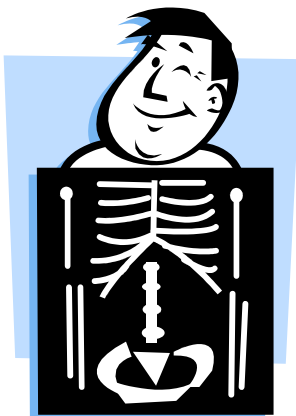
MRIが世の中に浸透して20年ほどになりますが、その進歩は驚くほどの早さであり、撮影法も多様化し、得られる画像も多種多様となってきました。そのような状況の中で、それぞれの症例にあった検査内容を適切に行なう為、日々放射線科医と協議するとともに、個々の検査についても放射線科医の指示を仰ぐことも多々あります。

MRI検査では、強力な磁場を利用しているため、体内金属（ペースメーカーなど）や装着金属や精密器具（補聴器・腕時計）への注意が必要となります。また、最近では腎機能不全の患者さんに対する造影剤による重篤な副作用が報告され、以前にも増して事前のチェックが必要となっています。それらの事から、紹介元のご施設での事前確認項目の増加など負担も大きくなっていると思われるかもしれませんが、ご協力の甲斐があってスムーズに検査を行うことができます。

MRI検査は、先ほども書きましたが、20分～30分の間、狭いトンネル（最近では昔に比べると広くなり、トンネルの径は65cmあります）の中に入

担当スタッフの紹介です

- 石田知大
最強スケートの切れ者です！
レガッタの常連！
- 加藤秀之
はてしない調整役
あちらこちらで走ってます
- 小林健治
経験No1の癒し系
神出鬼没のプール荒らし
- 森脇武志
合理化推進派
海と雪山を愛する現代人
- 山城圭進
譲れないこだわり派



来年には、新病院の一部竣工にともない、MRI装置も一新されます。新病院では、1, 5Tの最新MRI装置2台稼働を目指して準備を進めています。さらにパワーアップしたMRI装置の性能を活かし、診療に役立てていただけるようわれわれ技師も精進していく所存です。

いつも電話越しでの対応ですが、ご要望等がございましたら何なりとご相談下さい。患者様にとって、より良い医療を提供できるよう協力し合え

当MRI検査室をご利用のご施設様には今後ともよろしくお願いたします。
また、ご利用でないご施設の皆様におかれましては、ご利用をご検討していただきますようお願いいたします。

PET/CT検査

こんにちは。松江赤十字病院のPET/CT検査室です。当院では、磯田、古川、川副、陰山の4名の放射線技師が中心になってPET検査を担当しております。患者様のご紹介の際に特に注意していただきたい点は、この検査は保険適応の病名が決まっております。患者様のご紹介をいただく際は、この点に注意していただきまして、ご紹介をお願いいたします。また、使用する薬剤の関係から、空腹時の血糖値180mg/dlを超える場合には検査を中止することもありますので、ご注意ください。現在のところ1日10名まで検査を受け付けており、なるべく患者さんの希望日に検査が行なえるように心がけております。もし、ご不明な点がありましたら、いつでも電話の対応できる体制をとっておりますので、ご連絡下さい。

2005年に18F-FDG薬剤の供給体制がスタートし、山陰の医療機関で初めてPET検査を行うことのできる病院となりました。検査目的としては癌の病期診断。または治療後の再発診断と現在では癌診断に欠かすことのできない検査となりました。また、2人に1人は癌に罹患すると言われる中、健康診断としてこのPET/CT検査を受けられる方もおられます。この検査の利点はなんといっても、1回の薬剤投与によって、全身検索が可能な点です。思ってもいなかった所から癌が見つかったりする場合もあり、この検査を受けてよかったという声を聞くこともあります。

しかしながら、全国的に見てもPET検査のできる病院は限られていますし、また過剰な宣伝によりどんな病気も発見できる、というような誤解も生じています。まだまだCT検査やMRI検査に比べると身近な検査にはなっていないかもしれません。何かありましたらご連絡下さい。何より先生方ご自身が一度このPET検査を受けてみるというのもよいのではないのでしょうか。お待ちしております。



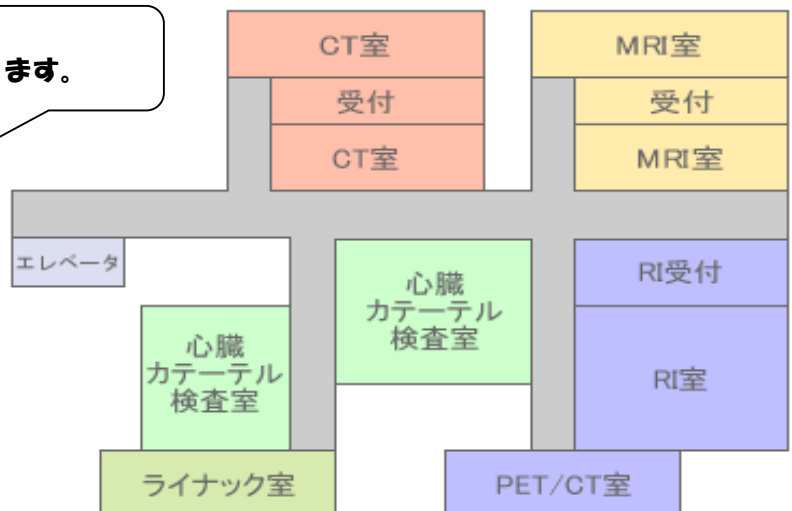
PET/CTの特徴

- ・10cm以下の癌も診断可能
5mm以下の小さな癌や一部の癌は診断できないこともあります
- ・1度に全身の検査が可能
約30分横になっているだけです
- ・腫瘍の良・悪性の判定、進行度の診断、治療効果の確認が可能
炎症や甲状腺腫などの良性疾患にも集積します
- ・心臓や脳の診断も可能(虚血性心疾患、てんかん)



先生方のご要望に応じ、放射線技師がご説明に伺いたいと考えております。

CT・MRI・PETともに新館1階の地下にあります。



☆研修会等のご案内



*第565回 松江赤十字病院集談会

10月20日(火)19:00～ 松江赤十字病院 別館3階 多目的室

ステロイド抵抗性であった成人スティル病の一例

研修医 横山浩己

しまうまカード ～総合診療科の症例から～

総合診療科部長 大居慎治

参加申込者が多数になりましたので、場所を変更しました。

*第2回 地域医療勉強会

10月21日(水)14:00～15:00 松江赤十字病院 別館3階多目的室

10月22日(木)14:00～15:00 松江赤十字病院 厚生棟会議室

「感染症なんてこわくない！ インフルエンザ・感染性胃腸炎の対策を考えよう」

感染管理認定看護師 看護師長 角紀子

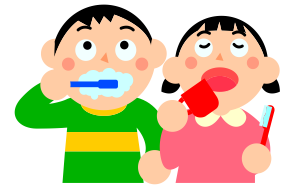
*健康医学講座

10月26日(月)14:00～15:30 松江赤十字病院 厚生棟会議室

「乳がんと乳腺の病気」 乳腺外科部長 村田陽子

11月27日(金)14:00～15:30 松江赤十字病院 厚生棟会議室

「歯と口の健康づくり」 歯科口腔外科副部長 酒井博淳



*外来糖尿病教室

11月18日(水)10:00～13:30 松江赤十字病院 厚生棟会議室

「糖尿病治療のコツ～薬物療法を受ける時」

インスリンや経口薬の種類と作用 糖尿病内分泌内科部長 佐藤利昭

インスリン注射をする時の注意点 薬剤師 川谷恭典

食事療法の実践～嗜好食品とのつきあい方 管理栄養士 長谷教代

手軽にできる運動～楽しみながらストレッチ～ 病棟看護師

12月9日(水)10:00～14:00 山陰中央新報ビル5F

「ヘルシーおせち作りに挑戦！」

身近な材料を使って見た目も美味しく 管理栄養士 安原みずほ



*ラジオ放送によるがん啓発事業

「松江赤十字病院メディカルトーク“がんを学ぼう”」

FM山陰「朝ピタ」 毎月第4金曜日 午前9時ごろ～10分間

(当院医師と担当ラジオパーソナリティとの対談など)

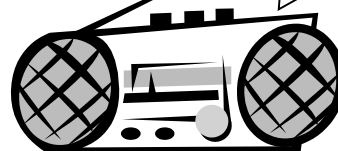
9月25日～ 肺がん 呼吸器外科部長 磯和理貴

10月23日～ 乳がん 乳腺外科部長 村田陽子

11月27日～ 胃がん 消化器外科部長 田窪健二

初回放送より7回程度放送

一般市民の啓蒙啓発の一環として、各がん種に応じた、早期発見、専門的治療などの紹介を行





れんけいだより



2009年10月 第3号

☆新病院建設の進捗状況 Part1

松江赤十字病院全景(平成21年 9月 1日撮影)



※写真手前から既存本館、高層棟建設工事現場、そして既存新館です。

鉄骨組立～外壁工事が終了し、2基のタワークレーンも解体されました。

平成21年末には地下1階地上14階、高さ63メートル余の建物ができあがります。

(平成21年4月3日撮影)



高層棟の11階までの

(平成21年8月4日撮影)

◆ 工事工程

平成19年 5月～ 8月 中央管理棟解体
地盤改良、土留壁造成
10月～ 杭打工事
高層棟基礎工事開始
(山留、掘削、杭頭ハツリ)

平成20年 ～6月 高層棟基礎工事完了
6月～ 免震装置据付
8月～ 高層棟躯体工事
(地階～鉄骨組立、床工事)

平成21年 1月～ (外壁材取付、内装工事)
12月 高層棟竣工引渡し

平成22年 1月～2月 <引越し>本館・新館→高層棟へ
(病棟・手術室・放射線科・検査・救命救急センター他)

3月～ **高層棟 開業<部分開業>**
本館改修(仮設)
<引越し>新館→本館へ
(医局・病歴室・図書室他)
新館解体、低層棟着工

平成23年 12月 **低層棟竣工**

平成24年 1月～2月 引越し

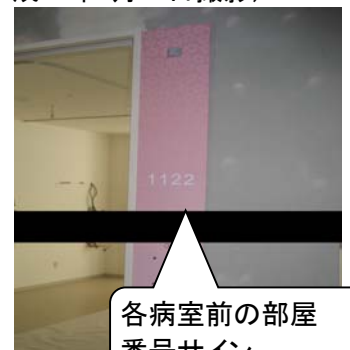
3月 **低層棟 開業<全館開業>**

7月 外構工事終了<全体完成>



タワークレーン解体の

(平成21年7月22日撮影)



各病室前の部屋番号サイン



☆放射線科予約検査部門の紹介

電話にてお申込みください。検査日を調整いたします。

申込先電話番号 **0852-24-2111** (代)

CT検査のとき 内線 **2714、2715** (CT検査室)

MRI検査のとき 内線 **2716、2717** (MRI検査室)

RI検査のとき 内線 **2706、2707** (RI検査室)



または地域医療連携課
0852-32-7813

検査日が決まりましたら

患者さまの保険情報をFAXにてお知らせください

(貴院のカルテの表紙部分をファックスされても結構です)

あて先：松江赤十字病院 地域医療連携室

FAX **0852-27-9261**

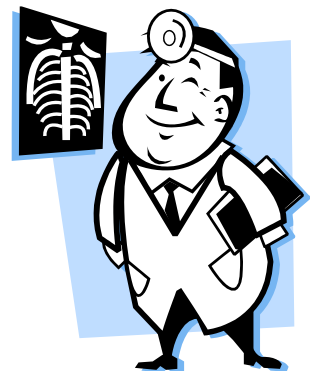
**当院から別にお配りする紹介状を患者さまに
おことづけください**

放射線科では、予約検査(CT/MRI/PET)をお受けしております。原則として各検査とも「画像検査と検査所見」としておりますので、診療・治療は行っておりません。今回は、それぞれの予約検査部門の紹介をいたします。

検査当日患者さまは

検査予定時刻の **30分前まで** に当院 **初診受付** (本館1階) へお越しいただき、**健康保険証** を提示の上、検査の旨をお知らせください。

検査終了後は、支払の後ご帰宅いただけます。
外来診療、治療等を行いません。



CT検査



CT検査室は、小林一郎課長を中心に小林健治、石田知大の放射線技師と担当の看護師2名、それと専従事務員1名で業務を行なっています。また、所見のために放射線科医師も交代で1名常駐しています。

CT検査の所要時間は、1検査あたり単純撮影で5～10分、造影撮影で15分～25分です。できるだけ予約時間に検査を行なうようにしていますが、急患の検査が入り、お待たせすることがございます。患者様には説明いたしますが、なにとぞご容赦下さい。

また、当日でも検査予約をお受けできます。頭部・胸部単純撮影はいつでも、腹部単純撮影は4時間の絶食(飲水可)で、腹部造影撮影は4時間の絶食に加え、クレアチニン検査の値、造影剤検査同意書を用意していただき、ご連絡下さい。

所見につきましては、予約時に「持ち帰り」の指示がされていなくても、当日の所見、フィルムをお持ち帰りされることにも対応いたします。なお、新病院では、フィルムレス化に伴い、CDでお渡しすることとなります。

現在当院のCT検査装置は、東芝社製のシングルヘリカルCTを1台、マルチヘリカルCT(4列)を1台使用しています。新病院開設時には多列(64列)の最新鋭のCTを導入することになっています。新装置により、検査内容も格段に拡充します。今しばらくお待ち下さい。

現在のCT検査でも撮影画像から Thin slice 再構成し、3D、MPR処理により、Coronal Sagittal 断面やボリューム像を作成することができます。必要な

☆登録医パンフレット設置はじめました！



登録医の病院・医院の紹介ができるようにパンフレットスタンドを設置いたしました。

数ヶ所の先生方のところのパンフレットを入れさせていただいたところ、たいへん好評であったという間になくなり、また追加させていただきました。

登録医の先生方、ご自分の病院・医院のパンフレット・リーフレットなどございませんか。

ございましたら、当院で設置させていただきませんか。

ご用意できましたら取りに伺いますので、ご連絡下さい。

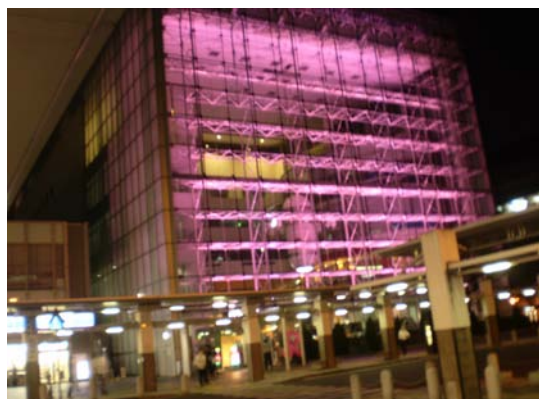
☆「ピンクリボン運動」



9月27日(日)松江テルサにて島根県がん対策キャンペーンとして島根県主催の「がん患者塾」と松江赤十字病院「ピンクリボン」との合同企画で実施しました。

今年は、島根県、松江市、島根県立大学短期大学部、山陰中央新報社との共催で松江テルサをピンクにライトアップしました！

私の名前はピボンちゃんです。
松江赤十字病院「ピンクリボン運動」の
オリジナルマスコットキャラクターです。
よろしくおねがいします。



ピボンちゃんは、松江テルサでのイベントでも活躍しました。
松江赤十字病院プレスとケアチームのブースで自己検診の方法を紹介させていただきました。

10月いっぱい乳腺外科外来前に展示し、啓蒙活動に貢献しています。

☆「第3回地域医療従事者スキルアップセミナー」



9月26日(土)くにびきメッセにて松江赤十字病院と第一三共株式会社との共催で実施しました。

「がん患者の生活と希望を支える緩和ケアの基礎」という演題で当院の緩和ケア認定看護師 川上和美が、緩和ケアの現状とがん患者・家族ののぞみ、身体的苦痛の緩和、QOL向上へ医療者が持ちたい緩和ケアのこころ、をお話しました。

その後、「腰痛症とのつきあい方」を整形外科部長 中山威知郎がお話した後、リハビリテーション課係長 多々野善広が腰痛体操をご指導させていただきました。

PET/CT検査

こんにちは。松江赤十字病院のPET/CT検査室です。当院では、磯田、古川、川副、陰山の4名の放射線技師が中心になってPET検査を担当しております。患者様のご紹介の際に特に注意していただきたい点は、この検査は保険適応の病名が決まっております。患者様のご紹介をいただく際は、この点に注意していただきまして、ご紹介をお願いいたします。また、使用する薬剤の関係から、空腹時の血糖値180mg/dlを超える場合には検査を中止することもありますので、ご注意ください。現在のところ1日10名まで検査を受け付けており、なるべく患者さんの希望日に検査が行なえるように心がけております。もし、ご不明な点がありましたら、いつでも電話の対応できる体制をとっておりますので、ご連絡下さい。

2005年に18F-FDG薬剤の供給体制がスタートし、山陰の医療機関で初めてPET検査を行うことのできる病院となりました。検査目的としては癌の病期診断。または治療後の再発診断と現在では癌診断に欠かすことのできない検査となりました。また、2人に1人は癌に罹患すると言われる中、健康診断としてこのPET/CT検査を受けられる方もおられます。この検査の利点はなんといっても、1回の薬剤投与によって、全身検索が可能な点です。思ってもいなかった所から癌が見つかったりする場合もあり、この検査を受けてよかったという声を聞くこともあります。

しかしながら、全国的に見てもPET検査のできる病院は限られていますし、また過剰な宣伝によりどんな病気も発見できる、というような誤解も生じています。まだまだCT検査やMRI検査に比べると身近な検査にはなっていないかもしれません。何かありましたらご連絡を下さい。何より先生方ご自身が一度このPET検査を受けてみるというのもよいのではないのでしょうか。お待ちしております。

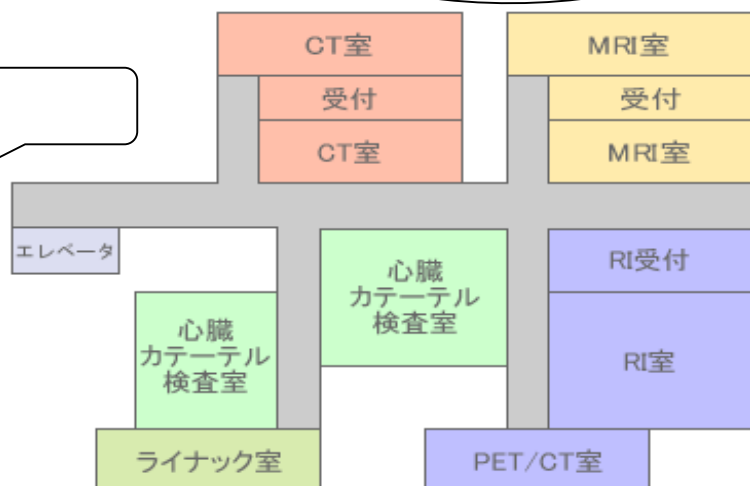


PET/CTの特長

- ・10cm以下の癌も診断可能
5mm以下の小さな癌や一部の癌は診断できないこともあります
- ・1度に全身の検査が可能
約30分横になっているだけです
- ・腫瘍の良・悪性の判定、進行度の診断、治療効果の確認が可能
炎症や甲状腺腫などの良性疾患にも集積します
- ・心臓や脳の診断も可能(虚血性心疾患、てんかん)
- ・尿から排泄される為、腎臓・尿管・膀胱に強く集積します



先生方のご要望に応じ、放射線技師がご説明に伺いたいと考えております。



MRI検査



MRI担当の加藤秀之です。私のほかに、森脇武志、山城圭進が常任として担当しています。サブ担当として、小林健治、石田知大がサポートしています。MRI室は、常時3名の診療放射線技師が検査にあたっており、必要に応じて看護師、医師からの協力を得ています。

紹介予約の対応も、担当する技師が検査業務を行ないながら対応させていただいているため、予約依頼の対応に時間をいただくこともあり、申し訳なく思っております。

MRI検査は、1検査当たり20分～30分と検査時間も長く、1日にできる検査数に限りがあり、予約待ちが長くなることも多いため、現

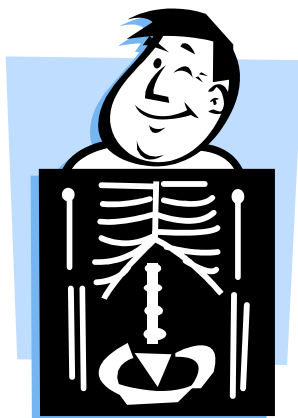
MRIが世の中に浸透して20年ほどになりますが、その進歩は驚くほどの早さであり、撮影法も多様化し、得られる画像も多種多様となってきました。そのような状況の中で、それぞれの症例にあった検査内容を適切に行なう為、日々放射線科医と協議するとともに、個々の検査についても放射線科医の指示を仰ぐことも多々あります。

MRI検査では、強力な磁場を利用しているため、体内金属(ペースメーカーなど)や装着金属や精密器具(補聴器・腕時計)への注意が必要となります。また、最近では腎機能不全の患者さんに対する造影剤による重篤な副作用が報告され、以前にも増して事前のチェックが必要となっています。それらの事から、紹介元のご施設での事前確認項目の増加など負担も大きくなっていると思われませんが、ご協力の甲斐があってスムーズに検査を行うことができます。

MRI検査は、先ほども書きましたが、20分～30分の間、狭いトンネル(最近は昔に比べると広くなり、トンネルの

担当スタッフの紹介です

- 石田知大
最強スケットの切れ者です！
レガッタの常連！
- 加藤秀之
はてしない調整役
あちらこちらで走ってます
- 小林健治
経験No1の癒し系
神出鬼没のプール荒らし
- 森脇武志
合理化推進派
海と雪山を愛する現代人
- 山城圭進
譲れないこだわり派



来年には、新病院の一部竣工にともない、MRI装置も一新されます。新病院では、1, 5Tの最新MRI装置2台稼働を目指して準備を進めています。さらにパワーアップしたMRI装置の性能を活かし、診療に役立てていただけるようわれわれ技師も精進していく所存です。

いつも電話越しでの対応ですが、ご要望等がございましたら何なりとご相談下さい。患者様にとって、より良い医療を提供できるよう協

当MRI検査室をご利用のご施設様には今後ともよろしくお願いたします。
また、ご利用でないご施設の皆様におかれましては、ご利用をご検討していただきま

